

【6 読み下し文】

(表紙)

「第五(後筆)

扣(ひかえ)

天保二年

上野国吾妻郡吹路村宗門御改め帳

卯二月

名主 五郎助^印」

(中略)

一 禅宗 海圓寺^印

旦那

老母

津 奈(つな)

とし七拾八才

一 同 寺^印

旦那

男子

午 太郎

とし貳拾二才

一 同 寺^印

旦那

嫁

満 津(まつ)

とし貳拾二才

一 禅宗 海圓寺^印

旦那

男子孫

重 太郎

とし五才

人数合七人

内

男三人

女四人

馬貳疋

一 禅宗 海圓寺^印

旦那

高三石九斗九合九勺三才

勝右衛門^印

とし五拾才

(中略)

家数惣合貳拾五軒

人数惣合百四人

内

男五拾四人

女五拾人

馬数惣合九疋

右の通り村中耆人も残らず相改め申し候処、

疑敷(うたがわしき) 宗旨(しゅうし)の者一切御座無く候、これに依り

銘々(めいめい) 印形(いんぎょう) 押させ差し上げ申し候、以上

大原四郎右衛門様

名

主

五郎助^印

百姓代

新左衛門^印

組

頭

勝右衛門^印

御役所